

令和8年1月28日

鳥取県知事定例記者会見

1/6島根県東部を震源とする地震に係る対応

■1/27に夢みなとタワーのエレベーター復旧

罹災証明

- 申請が見込まれる全ての市町村で受付
- 南部町に被害認定調査に係る応援職員を1/26～2/9まで派遣<延べ派遣予定人数120人（県:52人 東・中部8町: 68人）>



| | 米子市 | 境港市 | 大山町 | 日吉津村 | 南部町 | 伯耆町 | 日南町 | 日野町 | 江府町 | 琴浦町 | 合計 |
|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 受付件数 | 8 | 55 | 0 | 2 | 231 | 72 | 1 | 4 | 1 | 3 | 377 |
| 発行件数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 63 | 0 | 0 | 0 | 3 | 66 |

住まいの再建支援

○住宅被害の判明状況

瓦の落下、基礎の亀裂、壁面の崩落などの被害が多く、西部地区を中心に中部地区でも軽微な被害が5件程度確認されている。

○被災者住宅再建等支援制度 1/8（木）補助制度適用対象として指定

- ・西部地区の市町村では概ね予算措置済み。
- ・罹災証明発行後に市町村が補助金受付を開始（伯耆町と日野郡3町は受付中）

○住宅修繕・相談支援センター 1/6（火）設置 相談件数486件

[罹災証明166件、補助金111件、ブルーシート設置依頼100件、石垣等11件ほか]

1/21から1/25にかけての大雪による影響

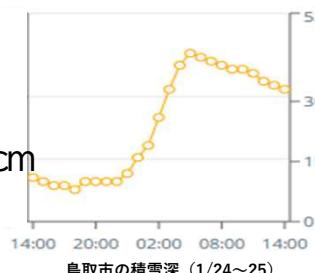
■1/25に鳥取市に顕著な大雪に関する情報が発表

・短時間に積雪量が急増。6時間降雪量30cm（1月では史上最大）。

・県内発表はR3年（智頭）以来。

若桜町163.5cm、大山155cm、鳥取佐治町（辰巳峠）131.3cm

鳥取42cm



■1/21～26にかけて、JR（山陰線、因美線）、智頭急行、若桜鉄道で運休、航空欠航、高速バス運休など

→1/30にかけて大雪のおそれがあり気象・道路・交通機関情報等に注意して！

風評被害払拭へ「島根・鳥取は元気です」キャンペーン

宿泊キャンペーン

- ・鳥取、島根両県が連携し宿泊クーポンを発行
鳥取県では楽天・じゃらんにて県内宿泊施設で使える「鳥取県で待ってるけん」クーポンを発行（2/9～）

| 宿泊費の区分 | 割引額 | 発行枚数 |
|-----------|--------|---------|
| 5,000円以上 | 1,000円 | 15,000枚 |
| 10,000円以上 | 2,000円 | 5,000枚 |

「島根・鳥取は元気です」をホームページ、SNS、イベントでアピール

- ・観光・食・WMGなどについて、台湾の行iaux、旅行会社等へ知事トッププロモーション（2/9～10）
- ・韓国旅行会社（10社）による水木しげるロード、とつり花回廊など現地視察ツアー（2回）
- ・宿泊キャンペーンをSNS広告等で拡散し、観光需要を喚起



1/20～21要望を受けて、国も両県の観光需要回復策を支援へ

- ・今後、山陰両県がまたがる山陰インバウンド機構が実施する国内外オンライン旅行予約サイトの広告、旅行会社の現地視察ツアー、航空会社と連携した情報発信などを支援

県税の減免等行政支援

●県税の減免等

<税務課HP>



| | | |
|--------|---|----------------|
| 不動産取得税 | ・取得した不動産が、取得した直後の災害により滅失又は損壊 ・被災後5年以内に、被災した不動産と同じ用途の代替不動産を取得 | 不動産の被災面積に応じて算出 |
| 個人事業税 | ・事業用資産の損害額が資産価格の1/2以上かつR7年中の事業所得が1,000万円以下 ・住宅又は家財の損害額が資産価格の1/2以上かつR7年中の合計所得が500万円以下 | 所得に応じて算出 |

●授業料の免除等

- ・被災により資産が著しく損なわれ、かつ、所得が一定の基準以内にある世帯に属する、私立中学・高校生の授業料を免除（県立高校生の授業料は、令和7年4月～無償化済）
- ・被災により資産が著しく損なわれた、県立高校生の入学料及び入学選抜手数料を免除
- ・被災などで家計が急変した高校生等に鳥取県育英奨学資金を貸与

令和8年度当初予算方針

3,900億円を超える規模となる見通し ※平成17年度以来最大規模

＜主な施策の方向性＞

活力と安心のふるさと鳥取県を目指してチャレンジするため、若者や女性に選ばれるふるさとの創造や、防災力の向上、子育て王国とつとりなど積極計上

●物価高対策 20億円規模

低所得世帯等への光熱費支援、医療・福祉・保育施設、子ども食堂、私立学校、交通事業者等への物価高騰支援 肥料・飼料高騰支援 など

●公共事業 510億円程度（災害除き453億円程度 R7当初比 +0.7%程度）

- ◆（新）関金道路（大鳥居～関金宿、約2km）の新規事業化に向けたルート検討
- ◆北条道路（はわい北条、約5.9km）、はわいバイパス（約2.5km）のR8年度開通へ
- ◆河川改修（塩見川、私都川など）、治山・砂防事業（鳥取市河原町北村地区・豊ノ谷川など）、漁港・港湾事業（境漁港・鳥取港など）

＜財政誘導目標達成へ＞

| | | |
|---------------------------------|---|--------------|
| ① 令和8年度の財政調整型基金残高 \geq 200億円 | → | 200億円以上を確保 |
| ② 令和8年度の実質的な県債残高 \leq 3,800億円 | → | 3,600億円前半に抑制 |
| ③ 当初予算編成時点でのプライマリーバランスの黒字化 | → | 黒字を達成 |

令和8年度組織定数改革方針

- ・「ぼうさいこくたい2026inとつとり」に全庁を挙げて取り組むため、令和の改新戦略本部に**ぼうさいこくたい推進室を新設**
- ・R15開催へ地域社会振興部に**国民スポーツ大会・全国障がい者スポーツ大会準備室を新設**
- ・総合的なケマ対策を強力に推進するため、農林水産部に**ケマ対策室を新設**
- ・企業等の参画を得ながらネイチャーポジティブを推進していくため、生活環境部に**ネイチャーポジティブ推進室を新設**
- ・自然災害の激甚化・頻発化やインフラ老朽化への対応強化のため、県土整備部に**県土強靭化戦略室を新設**
- ・事業の見直しや省力化等により**職員定数は±ゼロ**で筋肉質な組織体制を維持

令和8年度当初予算案

アンコンシャス・バイアス解消に向けた県民運動 3千万円程度

▶ 全国に先駆け業界・団体等と県民運動展開

- ・業界団体等と連携して運動体を立ち上げ
- ・アンコンシャス・バイアス解消に向けた宣言を行う団体・企業を登録し、活動を支援
 - ①アンコンシャス・バイアス解消に向けた活動支援
 - ②目標を達成した女性活躍企業・団体等への助成
 - ③ファシリテーター派遣による伴走支援

▶ シンボルマーク作成等による機運醸成

- ・県民運動展開シンボルマークを作成し、バッジ等で交付
- ・県民意識調査の実施、PRツール作成等による情報発信・普及啓発

願いに寄り添う妊娠・出産応援 12千万円程度

▶ 特定不妊治療費助成の対象拡大

当事者からの声を踏まえ、治療開始年齢に応じた制限を撤廃
→年齢にかかわらず6回／子に拡充

| 現行 | 改正案 |
|-------------------------|-------------------------|
| (治療開始年齢) (40歳未満)6回／子 | (治療開始年齢) (42歳以下)3回／子 |
| (42歳以上) | 6回／子 |
| (43歳以上) | 最大3回(制限あり) |

▶ プレコンセプションケアの拡充

- ・若者世代が、いつでも気軽に専門家に相談できるデジタル保健室を開設
- ・健診結果等を分析し、健診受診の必要性や健康づくりを啓発

海外新市場での需要獲得 7千万円程度

▶ 鳥取県グローバルビジネス展開プラットフォーム構築

- ・県内企業の販路開拓を支援するためインド・欧州にサポートデスクを設置
- ・「鳥取県東南アジアビューロー」や現地での同行支援等を行う「海外よろずビジネスサポート駐在員」の配置を通じて県内企業の外需獲得を支援

ツキノワグマ等総合対策 4千万円程度

▶ 総合的クマ対策の強化

- ・クマ対策室を新設（県職員ハンター2名程度を増員（2/12まで採用募集中））
- ・出没地域に対する要因調査、学習会開催、侵入防止柵の設置指導

▶ 放任果樹伐採支援

- ・クマを誘引する恐れがある放任果樹を伐採する市町村を支援（補助率5/6）

▶ 生息状況調査

- ・クマ生息状況調査、被害情報の収集分析調査

▶ 捕獲者育成・確保

- ・銃猟実施者育成研修、緊急銃猟実地訓練

サイクルツーリズムの推進 7千万円程度

ナショナルサイクルルート指定に向けて施策を全面展開

▶ 「鳥取うみなみロード」ライドイベントの開催

- ・県内外のサイクリストや初心者向け等様々なコースを設け、うみなみロードでのサイクリング大会

▶ 台湾・韓国へのプロモーション

- ・専門旅行社等PR訪問・ファムツア実施、旅行博出展

▶ サイクリスト誘客を行う民間事業者等を支援

- ・ツアーコースやロードマップ商品（土産物・グッズ等）の開発等

▶ 日野郡のサイクリングルートの魅力向上支援

- ・日野郡広域景観形成行動計画（R8.3策定予定）に基づく支援

官民連携「鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議」開催（1/28）

- ①鳥取うみなみロードのサブルート設定・魅力向上
- ②NCR指定に向けた今後のスケジュール



『中部地震10年展』開催(2/9~15)

- 中部地震被災直後の状況、復旧の活動を伝える写真展示
- 復旧・復興の歩みを伝えるパネル展示 等

会場:打吹回廊(倉吉市)

[2/9]オープニングイベント
«ぼうさいこくたい250日前記念イベント»

会場:打吹回廊
(倉吉市)

- ・ぼうさいこくたいカウントダウンボード除幕
- ・防災応援キャラクターお披露目
- ・未来に願いを!防災絵馬コーナー設置 等

「ぼうさいこくたい2026 in 鳥取」
2026.10/17(土)・18(日)

「ぼうさいこくたい推進室」
新たに設置
【16名、専任3名(増員)】

ぼうさい・とっとり住宅耐震事業 3千万円程度

「ぼうさいこくたい」の目指す自助を進めるため耐震化等を抜本的に加速

➤ 感震ブレーカーの設置支援

- ・地震による建物の出火・延焼防止に資する感震ブレーカーの設置支援
- ・補助率を2/3→10/10に引き上げ(上限:工事なし10千円、あり30千円)

➤ 診断から改修まで支援を拡充

- ・経済的な理由などで耐震化が困難な住宅においても耐震対策を実施できるよう、補助率を全て10/10に引き上げ

補助上限:診断:204千円、設計:320千円
改修:1,750千円、
耐震シェルター:1,000千円、
ベッド:625千円

※いずれも市町村補助額の1/2を県が支援



消防用水等の確保の協定締結(2/4)

県内の生コンクリート協同組合等との協定により林野火災対策等を強化
※県内の生コン関係事業者(9団体)と県、市長会・町村会(各市町村)、一部事務組合等(各消防局)の全15団体で締結

水量 大型(10t車): 3m³、小型(4t車): 1m³
保有車両 約130台

【主な協力内容】

- ①林野火災等におけるコンクリートミキサー車での用水運搬等
- ②水害時等における砂・碎石等の応急対策用資材の提供

- ◆全県を網羅し、圏域を越えた火災等に機動的に対応
- ◆林野火災での消防水利の確保



来年度の鳥取県ドクターヘリ運航に向け調整加速

2月についても運休が見込まれ、鳥大病院・各消防と連携しドクヘリの重層的な補完体制を構築

◆来年度のドクターヘリ運航に向け、関西広域連合と連携して、複数のドクヘリ運航事業者に要請実施

◆本県への運航を検討している事業者による格納庫・基地病院等の視察受け入れ



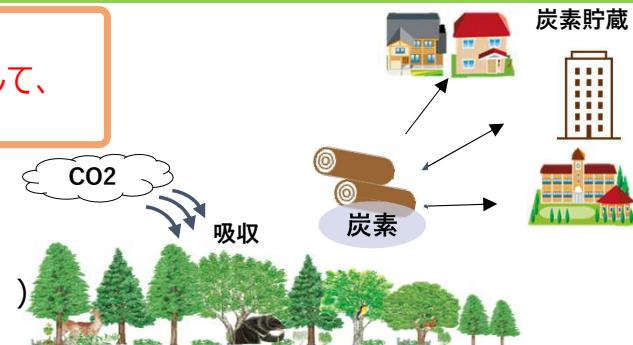
来年度の運航体制確保に向け、着実に調整加速

「森の国・木の街」づくり宣言(1/28)

- 建築物の木造化などを積極的に推進し、木材利用を通じて地域の持続可能な発展に貢献
- SHK制度（温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度）などを積極的に活用し、地域の関係者と連携して、木材利用の効果を“見える化”

⇒ 木造化推進・木材利用加速化プロジェクト (R8予算 5千万円程度)

- ・非住宅建築物の木造化推進（上限補助金額135万円⇒最大450万円）
- ・非住宅建築物の設計や木造化をリードする若手設計者の育成研修の実施
- ・非住宅木造化に係る工法開発等に取組む企業等の支援（補助率1/2、上限25万円（中高層の場合は50万円））
- ・木造非住宅の建築主等へ木材のCO₂固定量等を表示するラベルの交付



ネイチャーポジティブの推進

R8予算 3千万円程度

(一社)プラネタリーケルスイニシアティブ新春年次大会(2/8)

○鳥取県は昨年11月に「とっとりネイチャーポジティブ宣言」を発表。

○生態系の保全を通じ地域課題の解決や魅力創造を図るため鳥取県も初参加。(日比谷コンベンションホール)



◆鳥取県知事が、冒頭あいさつで「鳥取県のネイチャーポジティブ」について全国発信

◆江府町でプラネタリーケルスに取り組む天籟(株)の代表取締役医師 桐村里紗氏が基調講演

◆パネルディスカッションでは、「田んぼ」、「和の食文化」とプラネタリーケルスの関係について、様々な分野で活躍する専門家等が登壇し、どう実践しているのか意見交換

令和8年度の推進体制

- ネイチャーポジティブ経済の実現に向けた推進体制づくり
生活環境部にネイチャーポジティブ推進室を新設
専任+商工、農林、市場開拓、観光などの各部門の職員で構成
・首都圏企業への働きかけによる県内保全団体等とのマッチング
・地域と企業、団体、大学、自治体等の官民連携プラットフォームの運営

- 自然共生サイトの認定促進や自然体験活動を通じた普及啓発
・自然共生サイトの計画策定から保全活動等へ段階的支援
・企業版ふるさと納税を活用した生物多様性保全活動の支援
・アニメ監督・河森正治氏と連携した県内いきもの探しイベント等の開催
・自然観察会等を実施する団体支援（補助率1/2、上限100千円）

令和7年度 鳥取・広島両県知事会議 (2/5・倉吉)

- 横田美香広島県知事就任(R7.11.29)後初の両県知事会議
- 「人口減少対策の推進」、「広域観光連携」、「農業生産基盤の強化」などをテーマに両県知事が意見交換
- 白壁土蔵群(はこた人形の顔描き体験など)、鳥取県立美術館を視察

「生活保護費追加給付に関する相談窓口」の設置

最高裁判決を踏まえた生活保護費追加給付に関する相談サポート強化

○追加給付の開始（3月以降）

・現在生活保護受給中 = 3月以降に給付開始

○追加給付対象者見込数（世帯数）5,963世帯（人数）7,730人

○申請手続き不要（現在保護受給中の福祉事務所が職権により給付）

○県追加給付のための関連費用10,324千円を2月補正予算案として提案予定

（・当時生活保護を受給し現在は保護廃止→今後、国が受付時期を示す）

⇒ 県相談窓口を2月2日（月）に設置

県の相談窓口

東部：ささえあい福祉局孤独・孤立対策課（☎0857-26-7144）

中部：中部総合事務所県民福祉局（☎0858-23-3123）

西部：西部総合事務所県民福祉局（☎0859-31-9301）

- 保護廃止世帯の申請手続きの説明や申請先の福祉事務所へのつなぎを実施
- 市町村福祉事務所の事務支援、転居等に伴う県内外の福祉事務所間の調整

県立美術館 現代アートの企画展「CONNEXIONS コネクションズ」2月7日開幕

2/7(土)～3/22(日) (休館 月曜日(2/23は開館)、2/24(火))

災害や戦争など変化の渦に揺れる状況下で、異なる文化や社会的背景を横断し、新たな関係性の構築を模索する7組のアーティストによる参加型アートの企画展

○2月6日（金）内覧会、開幕セレモニー

○県民との協働による作品制作をはじめ、会期中は参加型の関連プログラムを多数展開

トマス・サラセーノ氏のプロジェクト「ムセオ・エロ・ソラール」における制作ワークショップ(企画展示室内)

県民から集めた使用済みビニール袋をつなぎ合わせたバルーン型「美術館」。メッセージや絵が描かれた中で鑑賞。(1階ひろま)



路線バスで交通系ICカード「ICOCA」運用開始！(3/21)

昨年4月、県主導で、県、市町村、バス事業者による協議会を設立し、県・市町村が導入を支援（負担割合：国1/3、県1/3、市町村等1/3）

◆路線バス・空港連絡バスに導入！

日ノ丸自動車、日本交通が運行する県内全ての路線バス
日ノ丸自動車が運行する空港連絡バス
(鳥取砂丘コナン空港～JR鳥取駅／米子鬼太郎空港～JR米子駅方面)
鳥取市が運行するループ麒麟獅子バス

◆3/21～導入キャンペーン実施！

- ・デポジット相当額500円無料！ICOCAカードの販売
- ・バス利用で、1ポイント=1円で使えるJR西日本のWESTERポイント（チャージ専用）を20%付与

◆運用開始当日、記念セレモニーを実施！

カード1枚またはスマホで乗降可能！鉄道、コンビニ等でも使える！



乗る時
ピッ

降りる時
ピッ



ふるさと鳥取アプリ 「LINEとりふる」運用開始(2/18)

若者向けの県内就活・生活・移住に役立つ情報が満載のポータルサービス「とりふる」がLINE版にリニューアル

現行アプリの良さ

新アプリの特徴

300社以上の企業
情報就活・インターネ
ンシップを支援

就活イベント等の
参加でポイントを
貯めて賞品と交換

鳥取グルメ・
イベントなど
生活情報

利用者に合う情報を届け

利用者属性に応じてメニュー
表示が変化

・高校生・学生へは就活と生活
情報、移住検討者へは移住と
生活情報を届け

就活情報、地元情報を
順次充実

・高校生・学生向け情報
・企業紹介動画検索
・就活等イベント申込み
との連動 等

鳥取県版政労使会議(2/2)

<参画メンバー>経営者協会、商工会議所連合会、商工会連合会、中小企業団体中央会、連合鳥取、市長会、町村会、公正取引委員会、中国経済産業局、労働局、県

賃上げに向けた機運醸成

政労使が連携した価格適正化と持続可能な賃上げの実現に向けて

政労使のトップが意見交換

- ・円滑な価格転嫁の実現
- ・持続的な賃上げに向けた支援策
- ・価格適正化の啓発活動 など



価格適正化と持続可能な
賃上げに向け「共同宣言」

本県出身若者 とっとりへウェルカニネットワーク 主催

- ◆首都圏在住・本県出身の学生が企画・運営する「鳥取のご縁が集う交流会」
- ◆「東京でミニ鳥取に没入」しゃんしゃん傘踊り体験や鳥取の食ブース出展
- ◆県内企業（大山乳業・株人形のはなふさ）や
とっとり若者活躍局とのコラボ出展も



昨年度の様子

関係人口拡大、将来的なUターンへ



まつとりけん 馬取県で待つとるけん！

天神垣神社「石馬」特別公開スタート(2/1)

- 初午の日(2/1)、宮司の笛に合わせ「石馬」特別公開をスタート
- 記念式典 知事・米子市長出席



【特別公開(2/1~2/28)】

- 2月の「午の日」(2/1, 13, 25)や土日祝日の「午の刻」(正午)に御扉を開扉し石馬を特別公開
- 先着30名様／日に石馬特製 絵馬をプレゼント！

馬に似ている名所が人気のあの県へラブコール！

??県×鳥取県インスタキャンペーンへ

- ✓ 両県公式インスタをフォローし、キャンペーン投稿にいいねとコメント！
- ✓ 「両県の魅力詰め合わせ」セットを抽選でプレゼント(2/9~23)



??県ってどこ？？

県公式インスタの投稿に予想をコメントすると、抽選で「馬の背」にちなんだお菓子をプレゼント(1/28~2/2)

『まんが王国とつとり』

谷口ジロー原画展 「遙かな町へ」

2/5(木)~3/15(日)
円形劇場(倉吉市)



- ・今秋公開の映画の作品世界をじっくり観賞
- ・口ヶ写真展も同時開催（入場無料）

生誕104年 水木しげる生誕祭

3/7(土)~8(日)
みなとテラス(境港市)



- ・「ゲゲゲの鬼太郎」ゆかりの俳優・声優も参加
- ・妖怪仮装行列、トークショーなど盛りだくさん

2/2(月)まで 参加申込受付中

TVアニメ放送30周年記念 名探偵コナン展

4/4(土)~26(日)
県立博物館(鳥取市)



- ・制作過程や30年間の変遷に触れ、コナンの世界を満喫
- ・西日本では初の開催
- ・主催: 日本海テレビ

2/7(土)~ チケット発売開始

国際マンガコンテスト表彰式 マンガアワード SHOW

2/14(土)
米子市文化ホール

こまだ わたる いちのみやれい

- ・声優 駒田 航さん 一宮 麗さんをゲストに招き、公開アテレコやトークショーなどを実施
- （入場無料）



解答編(後編)は、1/31(土) 18:00 ~ 日本海テレビで放送

真犯人は誰？ 鳥取砂丘、砂の美術館、白壁土蔵群など 鳥取県内の観光スポットも続々登場！